

◆学納金

■納付金額

入学金	300,000円
授業料	700,000円（年額）
施設設備費	200,000円（年額）
・前期分	450,000円 納入予定：2023年2月下旬
・後期分	450,000円 納入予定：2023年9月下旬

※長期履修制度を使用する場合は、2年間の納付金を3年または4年の履修期間に合わせて徴収します。

◆入試情報

- 出願前相談： 受験者は希望指導教員に連絡し、以下の内容について相談してください。
(1) 研究テーマ (2) 修学年数 (3) 修了後の進路
※指導教員は、ホームページに掲載しています。
※出願資格④⑤に該当する場合は、「個別出願審査」について相談してください。
- 出願期間： 2022年12月上旬～12月下旬
- 試験日： 2023年2月上旬予定（一般入学試験・社会人入学試験）
- 試験科目： 学力試験（専門分野）・小論文（英語含む）・面接

◆事前説明会情報

2022年 8月 7日（日）	オープンキャンパス
2022年10月15日（土）	事前説明会

※詳細は決まり次第HPに掲載します。



お問い合わせ先
福岡女学院看護大学
〒811-3113 福岡県古賀市千鳥1-1-7

TEL:092-943-4174
HP : <https://ns.fukujo.ac.jp/>



↑ここから↑
HPにアクセスできます

福岡女学院看護大学大学院

—看護学研究科 看護学専攻 修士課程—

2023（令和5）年4月開設予定

設置認可申請中

※設置計画は予定であり、内容に変更が生じる場合があります。



福岡女学院看護大学
FUKUOKA JO GAKUIN NURSING UNIVERSITY

◆設置の趣旨

医療の高度化や情報化社会の発展に伴う複雑化した知識基盤型社会では、新しい時代に対応できる人材育成が求められています。このような社会で高度な専門的知識を備え、異なる分野や文化をもつ人々との交流を深めながら、保健医療福祉の課題を解決していける人材の育成は重要です。

本学では、多様な場で活動する看護職の育成のために、シミュレーション教育センターを中心に全領域でシミュレーション教育をカリキュラムに導入し、領域横断的な教育に取り組んできました。

本大学院では、シミュレーション教育を中心とした看護・保健医療分野に関する学問についての学術的理論及び応用を教授・研究し、その深奥を極め、看護・保健・医療・福祉の質の向上に貢献できる人材の育成を目的としています。また、高度化した医療や多様な場において新しい教育技法を柔軟に活用しながらシミュレーション教育を駆使し、先導するリーダーとなる人材を育成する看護教育学の拠点形成を目指しています。

このような背景から本学では、シミュレーション教育を中心とした看護教育学の教育・研究拠点として「福岡女学院看護大学大学院」を設置することとしました。

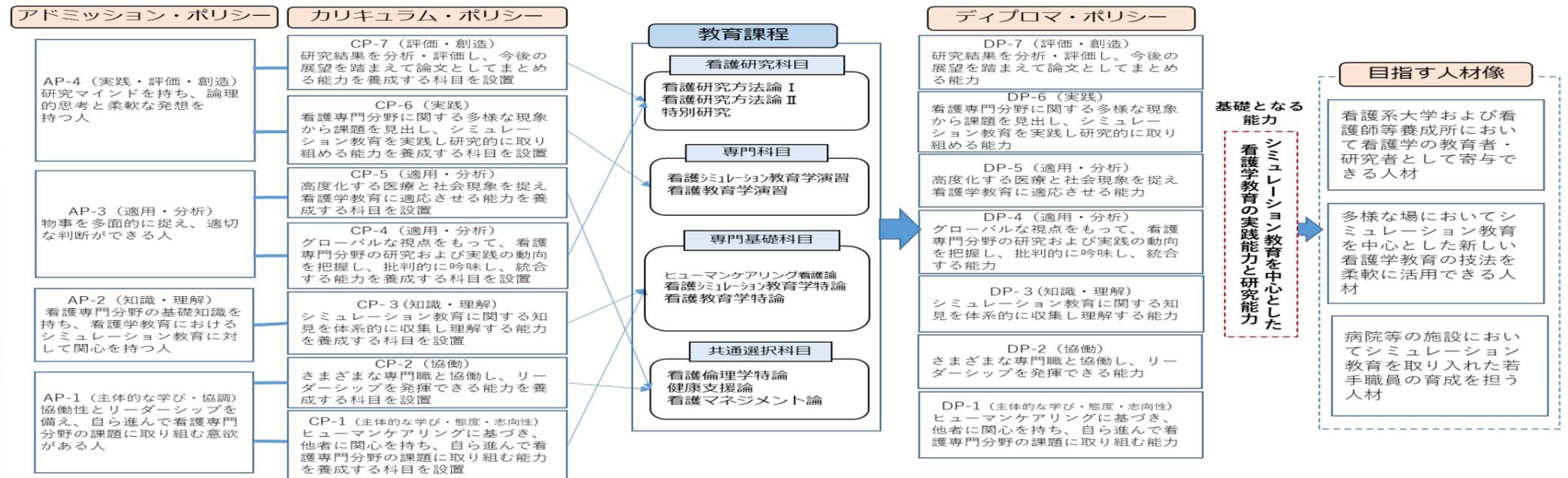
◆教育・研究の特徴

本研究科は、シミュレーション教育を中心とした看護学教育が実践できる教育者・研究者を育成するために「看護教育学特論」において、看護教育の基礎となる諸理論や教育課程の構築、および教材開発、教育評価等について広い知見を修得した上で、「看護シミュレーション教育学特論」「看護シミュレーション教育学演習」を学修し、看護教育学を基盤として看護教育技法の1つであるシミュレーション教育を体系的に修得できるプログラムとなっていることが特徴です。

◆研究室からのメッセージ

本学では、シミュレーション教育を領域横断的に導入した教育・研究に取り組んでいます。本研究科では、皆様のこれまでの経験をもとにシミュレーション教育を中心とした看護研究に取り組み、柔軟な思考力や、創造的で先駆的な指導者として活動できる人材育成を目指しています。研究のプロセスは、自己の研究（看護）を見つめなおす機会となり、生み出される成果により、これからの人生を大きく転換する機会となります。教員や仲間と共にとともに看護学教育を究めながら、学び合い、高め合えることを期待しています。

◆養成する人材像と教育課程



◆本研究科の概要

- 開設時期 2023 (令和5) 年4月 (予定)
- 開設場所 福岡女学院看護大学 (福岡県古賀市千鳥1-1-7)
- 修業年限 2年 (長期履修制度[※]を導入予定)
- 入学定員 3名 (予定)
- 取得学位 修士 (看護学)

※長期履修制度とは、職業を有しているなどの事情で標準の修業年限 (2年) では修了することが困難となる者を対象に、長期にわたり計画的に教育課程の履修を認める制度です。

◆出願資格

- ①大学を卒業した者および令和5年3月31日までに卒業見込みの者
- ②外国において学校教育における16年の課程を修了した者
- ③文部科学大臣の指定した者 (昭和28年文部省告示第5号)
- ④学校教育法第104条第7項の規定により大学改革支援・学位授与機構から、学士の学位を授与された者
- ⑤その他、本大学院において大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

◆研究科長挨拶

福岡女学院はキリスト教の精神に基づく女子教育を建学の理念として開学し、間もなく140年を迎えます。現在は、幼稚園から大学までを擁する総合学院に成長し、2008年に看護・医療での社会貢献を希求し看護大学 (本学) を開設しました。本学では、他大学との競争ではなく、「本学だからできる」「本学がすべき」をモットーに、独自の領域横断的な看護教育開発 (ミッションモデル) を意識して進めています。その一つが「看護に特化した開放型シミュレーション教育センター (2016年)」建設と「看護シミュレーション教育学領域 (2017年)」の新設です。ミッションモデル開発を進める中で、独自のICT教材 (ミッションタウン)、学生参加型教育システム、開放型生涯学習教育システム、他施設との連携教育システム、看護OSCEセンターなどが次々と生まれています。

次なるステップとして教員・研究者養成を通して本邦の看護教育の質の向上と均てん化 (特に、シミュレーション教育) への貢献を目指し、2023年度に「領域横断的な指導体制」と「充実した開放型教育・研究施設」を整備した大学院 (修士課程) を開設することにしました (申請中)。

ぜひ、本学の門を叩いてください。共に明日の看護教育に想いを馳せ学びましょう。



大学院看護学研究科長

片野 光男